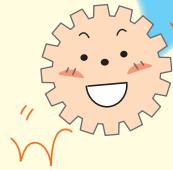




日本離床学会
教育講座

クスリを知れば離床がガラリと変わる! 薬剤とりハビリテーション 完全攻略セミナー



脳血管障害で使用される薬剤

講座コード R-284

日 時：2025年 3月25日(火) 19:00～21:00

場 所：インターネット生ライブ中継 見逃し受講期間2週間あり

講 師：谷 崇史 先生（石巻赤十字病院）

対 象：PT・OT・ST・看護師・薬剤師（左記以外でも受講可）

受講料：会員 5,400円(税込)

一般 6,400円(税込)

今、会員になると
年会費4,900円が無料
実質5,900円割引



※定員になり次第締切り

難易度
★★★★☆



クスリのリスクを知らないままでは命取り



薬剤のことを知らずに離床をすると、どのようなリスクがあると思いますか？ 血圧低下、失神、転倒、出血など、さまざまなリスクがあるため、そのまま離床、ではダメ！ そのままで、思わぬ血圧低下を招いたり、状態悪化を招くかもしれません。この講座では、薬剤と離床の関連を読み解くために必須の、投与量や投与方法、血中濃度の推移のみかたをしっかり解説。脳血管障害の薬剤では、各病型で必ず使用される薬剤と離床の留意点を習得します。

投薬から安全な離床時期を見極めるための集中プログラム

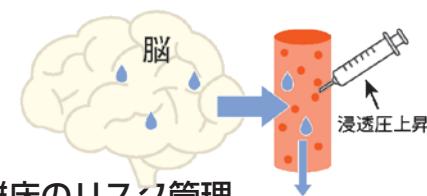
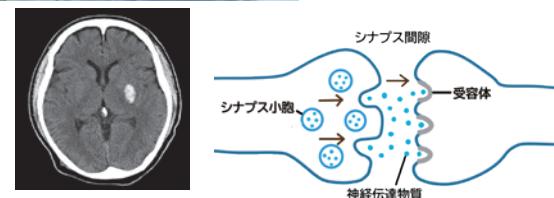
【薬剤の基礎】

- ・γ(ガンマ)・Cmax
離床介入のベストタイミングとは
- ・薬剤投与デバイスの基本原理と管理の実際
～翼状針・CV カテーテル PICC ほか～



【脳血管障害で使用される薬剤】

- ・使用薬剤をみれば脳梗塞の病型がわかる
～抗血小板薬と抗凝固薬の使い分け～
- ・不整脈に注意！？ 脳浮腫に使用される薬剤
- ・脳梗塞の離床に必須！エダラボンの脳保護作用とマークすべき合併症
- ・t-PA 投与後の離床はいつから？
ベストなタイミングと観察ポイント
- ・脳出血急性期の離床に必須の血圧管理と降圧薬
～ARB・ACE 阻害薬・Ca拮抗薬～
- ・くも膜下出血最前線！クラゾセンタン時代の脳血管攣縮予防と離床のリスク管理



※これらの各講座は離床アドバイザー取得コースの理論0.5単位・学会認定資格更新5ポイントを取得することができます

全3講座
シリーズ
受講もできます

4月8日(火)
整形外科・外科編

4月22日(火)
心不全・糖尿病編

3回まとめて
申し込むと
クーポン
1,500円分
プレゼント！
会員のみ
30名
限定

各講座の詳細は
HPをご覧下さい。



受講方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会